

# 全国環境連

9月号

## 令和4年度第3回理事会を開催

全国環境連は、去る9月14日に第3回理事会を開催し、第18回全国大会に関する事項や環境省の令和5年度予算概算要求の概要、連合会の運営等諸般に関する件を審議、決定した。

- 日 時：令和4年9月14日(水) 16時～
- 会 場：ホテルメトロポリタン長野
- 理事数及び出席理事数：
  - 理事 24名、出席理事 23名(うち WEB 出席 5)
- 概 要：事務局より、出席理事数が定款規定の定款を満たしており本理事会が成立している旨を報告。その後、定款の定めにより河野会長が議長となり議案の審議に入った。

### 1. 第18回全国大会について

堀内大会実行委員長より、各理事の役割分担と進行概要(案)について説明があった。またコロナ対策として、受付での検温時に37.5度以上あった場合の対応や、抗原検査キットの配布、事前配布する感染防止対策チラシの内容等について協議した。

各県組合から表彰推薦を受けた優良役員1名、優良従業員44名については、事務局において表彰規程に基づき推薦要件を満たしていることを確認したとの報告があり、議場に諮ったところ異議なく承認された。

篠崎理事より、熊本県組合が担当する来年度の第19回全国大会は令和5年10月13日(金)にホテル日航熊本で開催する予定であるとの報告があった。

### 2. 令和5年度浄化槽整備推進関係予算概算要求の概要について

東事務より、環境省は令和5年度予算概算要求で循環型社会形成推進交付金(浄化槽分)に対前年度比109.1%の94億を計上したとの報告があった。

### 3. 連合会の運営等諸般について

#### (1) 全国環境連内部組織規約改正案について

大川総務委員長より、8月25日に委員会を行い、内部組織規約に事業推進部会に関する条文を追加する改正及び事業推進部会の運用規程について協議し、(案)を作成したことが報告された。事業推進部会の位置づけや構成、各県組合からの部会員の人数等について説明があり、各理事から意見が述べられた。

各案は持ち帰って各県組合において精査し、次回理事会であらためて協議することとなった。

#### (2) その他



## 逆洗式浄化槽には、これ1台。 18通りの作動プログラムインストール済!

逆洗・ばっ気の切り替えが可能  
右ばっ気、左ばっ気が1台で対応可能。

手動逆洗6・12・168(7日間)時間  
長時間設定可能。(通常10分)



簡単プログラム設定

リニア駆動フリーピストン方式

- 長寿命
- 突然停止しない
- らくらくメンテナンス

### メドーブロー



### 自動逆洗式ブロー LAG-80E

☆お問い合わせは、お取り扱い販売店様へ  
おたずねください。

修理研修受付中/デモ機依頼お気軽に!

技術で、人を想う。

## 日東工器株式会社

メドー事業部  
リニア営業課

〒146-8555 東京都大田区仲池上2-9-4  
Tel: 03-5748-5521 / Fax: 03-3754-0258

www.nitto-kohki.co.jp

## 令和3年度末の汚水処理人口普及状況について

環境省の8月25日付け報道発表において、環境省、農林水産省、国土交通省の合同で、令和3年度末時点における全国の汚水処理人口普及状況を調査した結果、汚水処理人口普及率は92.6%（前年度から0.5ポイント上昇）になったことが公表された。

### 1. 汚水処理人口普及率

汚水処理施設の整備は、整備区域、整備方法、整備スケジュール等を設定した「都道府県構想」に基づき各地方公共団体が効率的、効果的に実施している。

令和3年度末における全国の汚水処理施設の処理人口は、1億1,621万人となり、これを総人口に対する割合でみた汚水処理人口普及率は、92.6%（令和2年度末については、92.1%）となったが、未だに約930万人が汚水処理施設を利用できない状況である（資料1）。

また、我が国における汚水処理人口普及状況は、大都市と中小市町村で大きな格差があり、特に人口5万人未満の

市町村の汚水処理人口普及率は82.7%（令和2年度末については、81.9%）と、全国平均からいまだに大きく遅れている状況である（資料2）。

### 2. 処理施設別処理人口内訳

処理人口を各処理施設別にみると、下水道によるものが1億118万人（総人口に対する普及率80.6%）、農業集落排水施設等によるものが310万人（同2.5%）、浄化槽によるものが1,176万人（同9.4%）、コミュニティ・プラントによるものが17万人（同0.1%）だった（資料1）。

（参考）汚水処理人口普及状況の指標は、下水道、農業集落排水施設等、浄化槽、コミュニティ・プラントの各汚水処理人口の普及状況を、人口で表した指標を用いて統一的に表現することについて環境省、農林水産省、国土交通省の合意に基づくものであり、平成8年度末の整備状況から毎年公表されている。

資料1 令和3年度末の処理施設別汚水処理人口普及状況

処理施設名	汚水処理人口（単位：万人）	
	令和3年度末	（参考）令和2年度末
下水道	101,181	101,226
農業集落排水施設等 （漁業集落排水施設、林業集落排水施設、簡易排水施設を含む）	3,103	3,211
浄化槽	11,758	11,751
内、公共浄化槽等整備推進事業等分	831	832
内、浄化槽設置整備事業分	6,203	6,181
内、上記以外分	4,725	4,738
コミュニティ・プラント等	171	188
計	116,213	116,375
汚水処理人口普及率	92.6%	92.1%
総人口	125,540	126,315
汚水処理未普及人口	9,327	9,940

（注）1. 処理人口は四捨五入を行ったため、合計が合わないことがある。  
2. 令和2年度及び令和3年度調査は、福島県において、東日本大震災の影響により調査不能な町（大熊町、双葉町）を除いた値を公表している。

## 大切な資源を活かして豊かな未来環境の創造へ

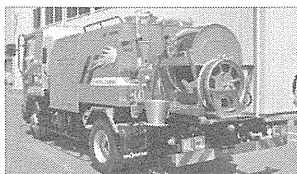
モリタエコノスは環境保全特殊車両メーカーとして培った豊富な技術実績と新たな技術開発によりあらゆるニーズに合わせたご提案をいたします。



株式会社モリタエコノス

本社・工場 〒669-1339 兵庫県三田市テクノパーク28番地  
Tel.079(568)2006 Fax079(568)7706

<http://www.morita-econos.com>



ハイプレクリーナー  
（高圧洗浄車）



パックマスター  
（回転式塵芥車）



パワフルマスター  
（強力吸引車）

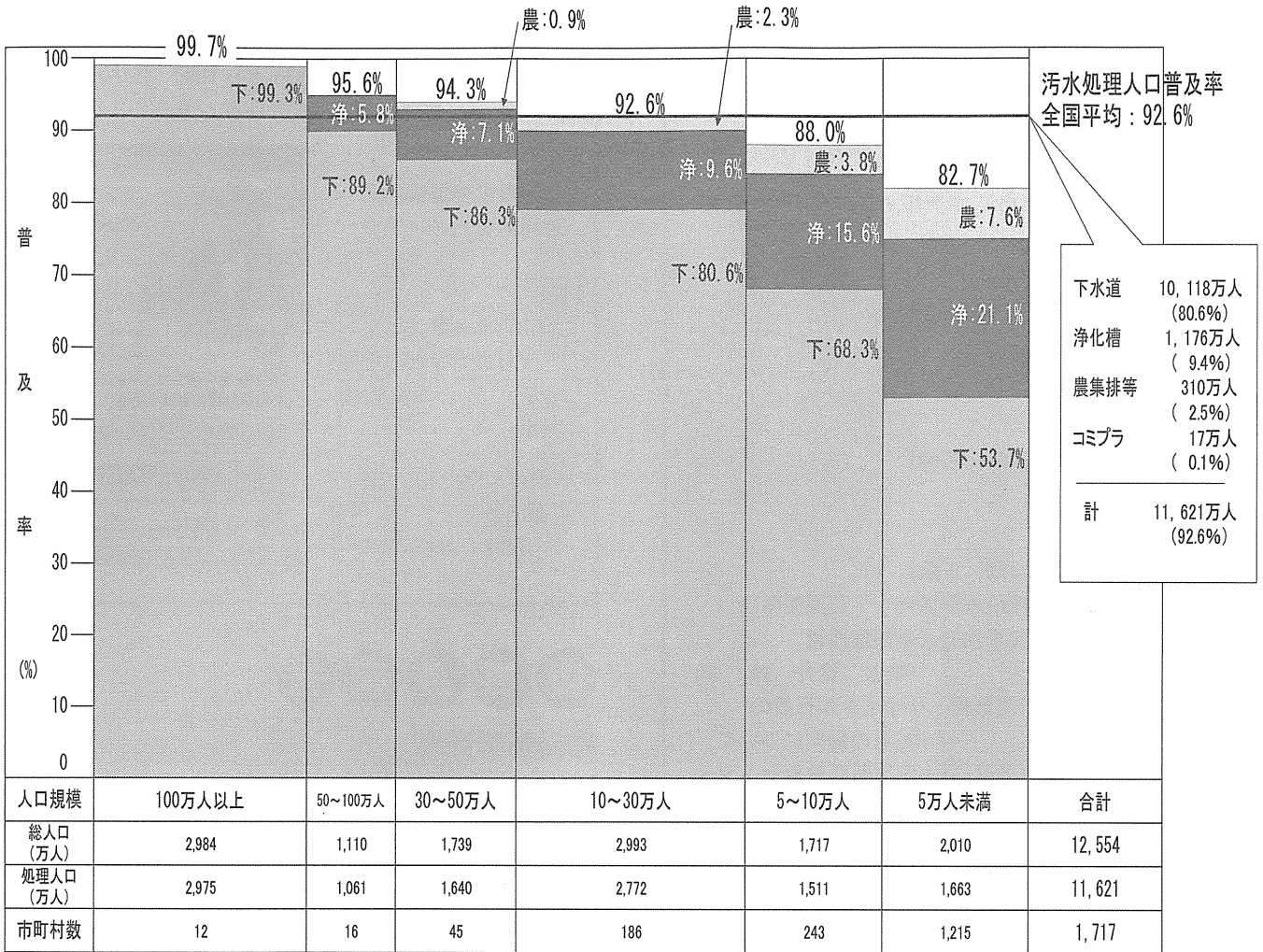


EP2（バキュームカー）  
（衛生車）

■全国販売網及びサービス網

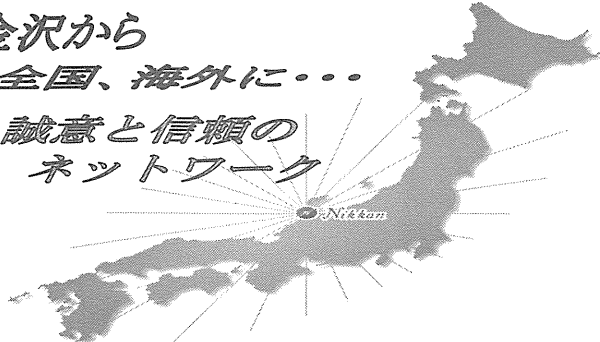
- |                           |                                    |
|---------------------------|------------------------------------|
| 仙台支店 Tel.022(237)4171(代)  | 京都営業所 Tel.075(631)3391(代)          |
| 埼玉支店 Tel.048(777)1891(代)  | 広島支店 Tel.082(893)2231(代)           |
| 西東京支店 tel.042(568)2971(代) | 四国支店 tel.087(841)3330(代)           |
| 千葉支店 tel.043(243)2737(代)  | 福岡支店 tel.092(591)1201(代)           |
| 東京支店 tel.03(5569)1740(代)  | 鹿児島支店 tel.099(282)8352(代)          |
| 神奈川支店 tel.045(506)0031(代) |                                    |
| 名古屋支店 tel.052(882)4571(代) | 代理店                                |
| 新潟支店 tel.025(265)0276(代)  | （株）北海道モリタ tel.011(721)4114(代)      |
| 静岡支店 tel.054(281)2388(代)  | 北海道特殊自販(株) tel.011(784)4222(代)     |
| 関西支店 tel.072(947)2121(代)  | （株）沖繩モリタ特殊サービス tel.0988(77)6677(代) |

資料2 都市規模別汚水処理人口普及率 (令和3年度末)



(注) 1. 総市町村数 1,717の内訳は、市 793、町 741、村 183 (東京都区部は市数に1市として含む)  
 2. 総人口、処理人口は1万人未満を四捨五入した。  
 3. 都市規模別の各汚水処理施設の普及率が0.5%未満の数値は表記していないため、合計値と内訳が一致しないことがある。  
 4. 令和3年度調査は、福島県において、東日本大震災の影響により調査不能な町(大熊町、双葉町)を除いた値を公表している。

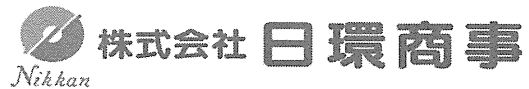
金沢から  
 全国、海外に...  
 誠意と信頼の  
 ネットワーク



- 取扱商品
- エアープンプブローア ガス検知器・送排風機
  - 電動工具・制御機器・記録紙 水中ポンプ・陸上ポンプ
  - 配水管清掃機器・薬剤 浄化槽関連部品・FRP補修剤
  - 給水ポンプ・薬注ポンプ 各種産業用ベルト・ホース
  - マンホール・その他
  - 水質検査器・理化学機器 浄化槽用消毒薬・維持管理剤

水処理関連機器の総合商社

即答即配システムが当社のモットーです。



本 社 〒920-0333 石川県金沢市無量寺5丁目75番地  
 TEL:076-268-1771(代) FAX:076-267-5348  
 FAX専用 フリーダイヤル 0120-617-718  
 E-mail:info@nikkan-shoji.co.jp  
 http://www.nikkan-shoji.co.jp

四国営業所 〒769-0103 香川県高松市国分寺町福家甲196番地1-101  
 TEL:087-813-7621 FAX:0120-617-718

九州営業所 〒812-0861 福岡県福岡市博多区浦田1丁目21号-7  
 TEL:092-558-4828 FAX:0120-617-718

## 第18回全国環境連全国大会

「浄化槽によるローカル SDGs  
(地域循環共生圏)の実現」

令和4年10月14日(金) ホテルメトロポリタン長野

### 受付

12:30~

### 大会式典

13:30~14:30【3階 浅間】

### 講演

14:45~17:00【2階 千曲】

講演① 講師：環境省環境再生・資源循環局  
廃棄物適正処理推進課

課長 筒井 誠二氏

演題：「廃棄物・リサイクル行政の  
最近の動向について」

講演② 講師：(公財)日本環境整備教育センター  
顧問 国安 克彦氏

演題：「持続性のある生活排水処理施設  
整備に向けて」

### 懇親会

17:20~19:20【3階 浅間】

## 山崎宏史氏 講演会

令和4年10月15日(土) 10時~12時  
ホテルメトロポリタン長野

### 主催

長野県環境整備事業  
協同組合

### 演題

「2050年カーボンニュートラルに向けた浄化槽分野における温暖化対策」

東洋大学 理工学部  
都市環境デザイン学科  
教授 山崎 宏史氏




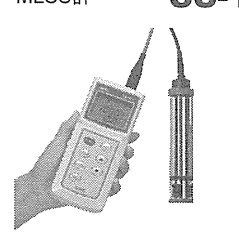

## 委員会報告

### ◎総務委員会

8月25日(水) 13時30分から海運クラブにおいてオンラインを併用して開催され、副委員長に穴南幸司氏を選任した後、全国環境連内部組織規約の改正案等について協議した。

## 事業推進部会報告

8月25日(水) 15時30分から海運クラブにおいてオンラインを併用して開催され、システム担当者による災害時参集機能の説明のほか、部会規程、ホームページの運用等について協議した。

溶存酸素計 DO計	pH/ORP計	MLSS/界面計	塩素イオン計
<p>ガルバニ式センサー交換タイプ</p> <p><b>DO-10Z</b></p>  <p>測定範囲 DO : 0.00~30.00mg/l 水温 : 0.0~50.0℃</p>	<p>pH/ORP計 <b>KP-10Z</b></p> <p>pH計 <b>KP-10F</b></p> <p>計量法 型式承認</p> <p>計器本体 第SS142号</p> <p>電極 第S142号</p> <p>測定範囲 pH : 0.00~14.00 pH ORP : 0~±1900mV (KP-10Zのみ標準) 温度 : 0.0~50.0℃</p>	<p>MLSS/界面計 <b>SS-10Z</b></p> <p>MLSS計 <b>SS-10F</b></p>  <p>測定範囲 MLSS : 0~20000mg/l 水深 : 0.00~5.00m (SS-10Zのみ)</p>	<p>測定レンジ自動切替機能付</p> <p><b>CL-10Z</b></p>  <p>測定原理 固体膜塩素イオン電極法</p> <p>測定範囲 : 0.1~2000mg/l</p>
<p>その他の営業品 濁度計、色度計 UV式COD計、導電率計 溶存酸素計、採水器</p>			
<p><b>KRK 笠原理化工業株式会社</b> <a href="http://www.krkjpn.co.jp">http://www.krkjpn.co.jp</a></p> <p>〒340-0203 埼玉県久喜市桜田2丁目133番8 TEL.0480-38-9151(代) FAX.0480-38-9157</p>			

# 環境省 令和5年度浄化槽整備推進関係概算要求の概要

環境省は令和5年度の浄化槽整備推進関係概算要求で循環型社会形成推進交付金(浄化槽分)に対前年度比109.1%の94億円を計上した。

政府目標である令和8年度の汚水処理施設整備の概成を目指し、改正浄化槽法に基づき、合併処理浄化槽の整備を加速するとともに公共浄化槽制度を活用した管理向上のための

支援が必要となる予算を新たに要求している。

また、合併処理浄化槽は、災害に強く早期に復旧可能であり、防災・減災、国土強靱化の観点からも、老朽化した単独処理浄化槽やくみ取り槽の合併処理浄化槽への転換促進及び浄化槽の長寿命化を引き続き支援するとした。

## ○ 循環型社会形成推進交付金(浄化槽分)

市町村の自主性と創意工夫を活かし、健全な水環境や国土強靱化等に資する浄化槽整備を支援。

予算事項	令和4年度 予算額	令和5年度 概算要求額	対前年度比
循環型社会形成推進交付金 (浄化槽分)	(90億円) 86億円	(99億円+事項要求) 94億円+事項要求	(110.2%) 109.1%

※上段( )は、内閣府(沖縄)、国土交通省[北海道、離島]計上分を含めた額

※「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に係る経費については、予算編成過程において検討(事項要求)

## (2) 浄化槽整備推進のための国庫助成(二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金)

- ▶ 現状、家庭用の小型浄化槽については、高効率プロワ等の開発が進み省エネ化が推進されており、全出荷基数中の約9割が先進的省エネ型浄化槽となっている。一方で、集合住宅、医療施設等に設置されている中大型浄化槽については省エネ化が遅れており、中大型浄化槽の全出荷基数中のうち先進的省エネ型浄化槽の占める割合は約2割にとどまっている。
- ▶ こうした状況を踏まえ、令和3年10月に閣議決定した地球温暖化対策計画において、先進的な省エネ型浄化槽の導入促進について明記するとともに、令和4年度予算において、浄化槽分野における一層の省エネ対策の促進や再生可能エネルギーの導入の推進に向けた補助事業を新規計上したところ。
- ▶ 令和5年度概算要求においても、引き続き下記の事業を要求し、浄化槽分野の脱炭素化対策を推進。

### ○ 浄化槽システムの脱炭素化推進事業 R5要求額 18億円(R4予算額 18億円)

2050年カーボンニュートラル及び2030年度46%削減目標の達成に向けて、エネルギー効率の低い既設の中大型浄化槽について、最新型の高効率機器(高効率プロワ等)への改修、先進的省エネ型浄化槽への交換、再生可能エネルギーを活用した浄化槽システムの導入を支援することにより、浄化槽分野における脱炭素化を推進。

### ○ 地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現する公共施設への自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業

R5要求額 70億円の内数(R4予算額 20億円の内数)

災害へのレジリエンス強化のため公共施設等への再生可能エネルギー設備及び省エネ型浄化槽の導入を支援(省CO2型設備として補助)することにより、平時の脱炭素化や防災対策(災害時のエネルギー供給等の機能発揮)とあわせて浄化槽分野における脱炭素化を推進。



ついに完成 魔法の潤滑油

# 衛生車の臭気問題を解決

衛生車の臭気0化により、作業環境を劇的に改善!!



## デオマジック VC1 オイル

衛生車の消臭対策に抜群の効果を発揮する真空ポンプ用潤滑油です。今お使いの潤滑油と交換するだけで、脱臭ツールを使わなくても、永年の悩みであった不快臭が芳香に変わります。作業のストレス軽減や、作業中を気づかせないなど周辺にも配慮が出来ます。



お問い合わせ先  
**東邦車輜株式会社 部品営業課**  
 〒236-0043 神奈川県横浜市金沢区大川3番1号  
 TEL:045-784-1195 FAX:045-784-1196  
 Email:deomagic.vc1@shinmaywa.co.jp

## 東邦車輜株式会社 特装自動車の製造販売

- |                           |                            |                             |                          |
|---------------------------|----------------------------|-----------------------------|--------------------------|
| 本社/東京事務所 TEL:045-575-9901 | 信越営業所(新潟) TEL:025-283-6571 | 中部支店 金沢出張所 TEL:076-223-1191 | 四国営業所 TEL:089-965-4580   |
| 北海道支店 TEL:011-633-7101    | 関東支店 TEL:03-3843-3351      | 近畿支店 TEL:0798-52-2100       | 九州支店 TEL:092-441-1951    |
| 東北支店 TEL:022-782-5040     | 茨城営業所 TEL:0298-22-5569     | 東海支店(サービス) TEL:072-433-2401 | 南九州支店 TEL:099-252-2070   |
| 仙台部品営業所 TEL:022-782-5065  | 神奈川営業所 TEL:045-580-1511    | 中国営業所(広島) TEL:082-890-2882  | 福岡部品営業所 TEL:092-441-0634 |
| 北関東支店 TEL:0276-89-1551    | 中部支店 TEL:052-218-5123      |                             |                          |

# 浄化槽の整備（循環型社会形成推進交付金（浄化槽分））

【令和5年度要求額 9,401百万円 + 事項要求 (8,613百万円)】



単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換や公共浄化槽の整備促進・管理向上等を支援します。

## 1. 事業目的

- 現在でも全国で未だに約930万人が単独処理浄化槽やくみ取り槽を使用しており、生活排水が未処理となっている状況にある。政府目標である令和8年度の汚水処理施設整備の概成を目指し、改正浄化槽法（令和2年4月施行）に基づき、合併処理浄化槽の整備を加速するとともに公共浄化槽制度を活用した管理向上のための支援を行う。
- また、合併処理浄化槽は、災害に強く早期に復旧可能であり、防災・減災、国土強靱化の観点からも、老朽化した単独処理浄化槽やくみ取り槽の合併処理浄化槽への転換促進及び浄化槽の長寿命化を図るための支援を行う。

## 2. 事業内容

市町村が行う浄化槽整備事業（浄化槽設置整備事業、公共浄化槽等整備推進事業）に対して交付金により支援する。令和5年度要求では下線部分の追加・見直しを行う。

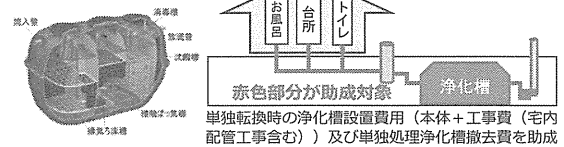
- 環境配慮・防災まちづくり浄化槽整備推進事業（交付率1/2）  
単独処理浄化槽やくみ取り槽から合併処理浄化槽（環境配慮型浄化槽に限る）に一定割合（浄化槽設置整備事業6割、公共浄化槽等整備推進事業5割）以上転換する事業
- 汚水処理施設概成に向けた浄化槽整備加速化事業（交付率1/2）＜R8までの時限措置＞  
汚水処理施設概成目標達成のために従来の整備進捗率を上回って浄化槽整備を加速化する事業 ※部道府県構想及び同構想を踏まえ市町村が策定するアクションプランに定める目標
- 単独処理浄化槽やくみ取り槽から合併処理浄化槽への転換  
浄化槽設置・宅内配管工事、転換時の撤去、単独処理浄化槽の雨水貯留槽等への再利用
- 公共浄化槽による整備促進・管理向上に向けた事業  
対象のPFI方式の見直し（BOO、BOT方式追加）、少人数高齢世帯等の維持管理負担軽減
- 市町村が定める浄化槽長寿命化計画に基づく浄化槽の改築事業
- 浄化槽整備効率化事業  
浄化槽台帳作成、計画策定・調査（特定既存単独処理浄化槽の措置に係る調査等含む）、維持管理向上・費用低減に資する一括契約等に必要の情報集約・システム構築、講習会等

## 3. 事業スキーム

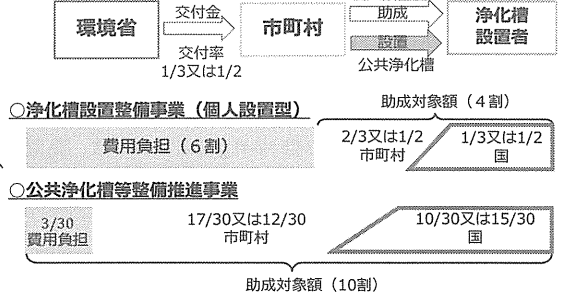
- 事業形態 交付金（交付率1/3又は1/2）
- 交付対象 地方公共団体
- 実施期間 平成17年度～

## 4. 補助対象、事業イメージ

### ○浄化槽のイメージ



### ○事業スキーム



お問い合わせ先： 環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 浄化槽推進室 電話：03-5501-3155

# 浄化槽の整備（浄化槽システムの脱炭素化推進事業）

【令和5年度要求額 1,800百万円（1,800百万円）】



浄化槽システムの脱炭素化に向けて、エネルギー効率の低い既設中大型浄化槽への先進的省エネ型浄化槽や再エネ設備の導入を支援します。

## 1. 事業目的

浄化槽分野における脱炭素化の推進に向けて、エネルギー効率の低い既設の中大型浄化槽について、最新型の高効率機器（高効率プロフ等）への改修、先進的省エネ型浄化槽への交換、再生可能エネルギーを活用した浄化槽システムの導入を推進することにより、大幅なCO2削減を図る。

## 2. 事業内容

中大型浄化槽について、最新型の高効率機器への改修、先進的省エネ型浄化槽への交換、再エネ設備の導入を行うことにより大幅なCO2削減を図る事業を支援する。

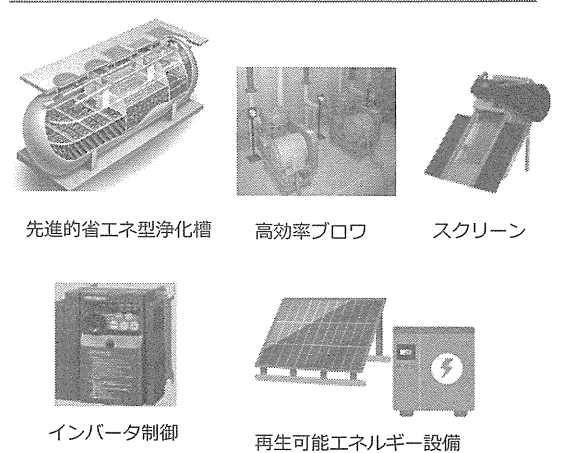
- ①既設の中大型合併処理浄化槽に係る高効率機器への改修
    - 最新型の高効率機器（高効率プロフ等）への改修とともにプロフ稼働時間を効率的に削減可能なインバータ及びタイマー等の設置を要件とする。
    - 改修によって当該機器のCO2排出量を20%以上削減（③の再エネ設備導入によるCO2排出量の削減を含む）
  - ②既設の中大型合併処理浄化槽から先進的省エネ型浄化槽への交換
    - 最新の省エネ技術による先進的省エネ型浄化槽への交換を要件とする。
    - 交換によって既設浄化槽のCO2排出量を46%以上削減（③の再エネ設備導入によるCO2排出量の削減を含む）
- ※さらに、規模見直し等により高い削減率を達成するものは優先採択

- ③中大型合併処理浄化槽への再エネ設備の導入
  - 上記①又は②と併せて行う再エネ設備（太陽光発電・蓄電池等）の導入を支援する

## 3. 事業スキーム

- 事業形態 間接補助事業（補助率：1/2）
- 補助対象 民間事業者・団体、地方公共団体等
- 実施期間 令和4年度～令和8年度

## 4. 事業イメージ



お問い合わせ先： 環境省環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 浄化槽推進室 電話：03-5501-3155

# 地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現する公共施設への自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業



【令和5年度要求額 7,000百万円(2,000百万円)】 環境省

災害・停電時に公共施設へエネルギー供給が可能な再生可能エネルギー設備等の導入を支援します。

## 1. 事業目的

地域脱炭素ロードマップ(令和3年6月9日第3回国・地方脱炭素実現会議決定)において、国・自治体の公共施設における再生可能エネルギーの率先導入が掲げられ、また、昨今の災害リスクの増大に対し、災害・停電時に公共施設へのエネルギー供給等が可能な再生設備等を整備することにより、地域のレジリエンス(災害等に対する強靱性の向上)と地域の脱炭素化を同時実現する。

## 2. 事業内容

公共施設\*1への再生可能エネルギー設備等の導入を支援し、平時の脱炭素化に加え、災害時にもエネルギー供給等の機能発揮を可能とする。

- ①(設備導入事業)再生可能エネルギー設備、未利用エネルギー活用設備、コジェネレーションシステム及びそれらの附帯設備(蓄電池\*2、充放電設備、自営線、熱導管等)並びに省CO2設備(高機能換気設備、省エネ型浄化槽含む)等を導入する費用の一部を補助。CO2削減に係る費用対効果の高い案件を採択することにより、再生設備等の費用低減を促進。
- ②(詳細設計等事業)再生可能エネルギー設備等の導入に係る調査・計画策定を行う事業の費用の一部を補助。

- \*1 地域防災計画により災害時に避難施設等として位置付けられた公共施設又は業務継続計画により、災害等発生時に業務を維持するべき施設(例:防災拠点・避難施設・広域防災拠点・代替庁舎など)に限る。
- \*2 蓄電池としてEVを導入する場合は、通信・制御機器、充放電設備又は充電設備とセットで外部給電可能なEVに蓄電容量の1/2×4万円/kWhを補助。

## 3. 事業スキーム

- 事業形態 間接補助
  - ①都道府県・指定都市:1/3
  - 市区町村(太陽光発電又はCGS):1/2
  - 市区町村(地中熱、バイオマス熱等)及び離島:2/3
  - ②1/2(上限:500万円/件)
- 補助対象 地方公共団体(PPA・リース・エネルギーサービス事業者として、地方公共団体と共同申請する場合に限り、民間事業者・団体等も可)
- 実施期間 令和3年度~令和7年度

お問い合わせ先: 環境省大臣官房地域脱炭素推進推進官グループ地域脱炭素事業推進課 電話:03-5521-8233

## 4. 支援対象

公共施設への設備導入(例)



災害時に避難施設として機能を発揮する道の駅・温浴施設へ太陽光発電設備や未利用エネルギー活用した温泉熱設備を導入



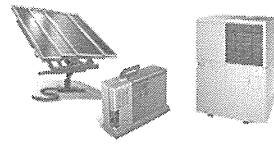
防災拠点および行政機能の維持として機能を発揮する本庁舎へ地中熱利用設備を導入



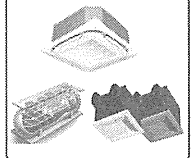
地域の医療拠点として機能を発揮する公立病院へコジェネレーションシステムを導入

### 地域のレジリエンス強化・脱炭素化

再生可能エネルギー設備・蓄電池・未利用エネルギー活用設備・コジェネレーション



省エネルギー設備等



# し尿収集容量表示計 環太郎®

“環太郎”は収集量の正確な計測と、料金の明瞭化でし尿処理業務の最適化を推進します。

簡単操作で 速くて正確 そして安価!

### ◆ 取り付けが簡単!

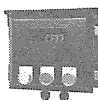
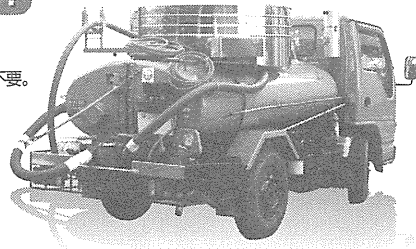
シンプルな構造で、空気/液体分離用タンクや計量器のロードセルは不要。出張取り付けも可能です。

### ◆ 安価!

流量計や計量器と比較して、けた違いに安価です。ご予算に応じてオプションを追加できるので手軽にグレードアップが可能です。

### ◆ 高精度!

粘度や異物、真空、加圧、坂道など関係なく精度よく計測し、収集量を正確に数値表示します。振動や、タンク・車両・ホースなどの自重による誤差が生じません。(誤差1~2%以内)



収集量表示計

IC SOKKI  
IC Measuring Instruments Co., Ltd.

アイシー測器株式会社

本社 / 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2丁目14-46  
TEL.06-6384-1543(代) FAX.06-6338-8557

URL <http://ic-sokki.sakura.ne.jp>

E-mail [ic-sokki@arion.ocn.ne.jp](mailto:ic-sokki@arion.ocn.ne.jp)

南から  
北から

## 各県組合報告

## 熊本県

## ▼第10回理事会開催

8月19日(金) 13時30分から組合会議室にて開催し、下記の件他を審議並びに報告を行った。

- ・組合火災保険の件
- ・全国環境連第18回全国大会の件
- ・全国大会準備委員会に関する件
- ・全国環境連会議報告
- ・事業・合理化対策合同委員会に関する件
- ・(公社)熊本県浄化槽協会会議報告
- ・浄化槽保守点検実績報告書の件
- ・資格取得者調査の件

## ▼事業・合理化対策合同委員会

8月5日(金) 13時30分より組合会議室にて開催した。

会議ではプロア、薬品の値上げに関する件、組合研修会に関する件、車両購入調査の件、組合からの要望書の件等を話合った。

次回は、事業委員会を9月13日(火)に開催する。

## ▼全国大会準備委員会

7月21日(木)、8月8日(月)に全国大会開催を検討している2つのホテルの会場を視察し、状況確認後に意見交換を行った。

開催会場等の決定については、準備委員会の意見を理事である各支部長に報告した後、支部長より自支部の意見を取りまとめて頂き、理事会にて審議をお願いすること等を決定した。

## ▼熊本県環境事業団体連合会

8月29日(月)に、組合会議室にて定例会を開催。今回は新型コロナウイルス感染拡大を受けて、人数を各団体3名以内にお願ひし開催した。

会議では三団体で調査した災害時支援車両調査の内容確認、災害や緊急支援時に必要な備品等の購入、行政の押印廃止に関する件、法定検査等について話し合いを行った。



## 福岡県

福岡県環境整備事業協同組合連合会は、去る年8月30日(火) 13時30分から福環連会館で8月定例理事会を開催した。

## 一、執行部報告

## 1. アジア獣医師会連合 (FAVA) 大会等支援について

アジア獣医師会連合主催の第21回アジア獣医師会連合大会がアジア獣医師会連合と日本獣医師会で、福岡県、福岡市が共催として令和4年11月11日から3日間、ヒルトン福岡シーホークホテルで開催される。

日本獣医師会は、大会主催者として新型コロナウイルス感染症をはじめ、新型インフルエンザ、SARS、エボラ出血熱、狂犬病など人と動物の共通感染症の発生、薬剤耐性が世界中で恐れられ、その対策対応が喫緊の課題となっており「動物と人との健康は一つ、そして、それは地球の願い」という指針を採択し「ワンヘルス」の実践を日本医師会や福岡県、関連機関と連携しながら取り組んでいる。日本獣医師会は、大会主催者として新型コロナウイルス感染症を克服し、通常の日常生活や経済活動の再出発を期する記念すべき国際大会となるためFAVA日本事務所の福岡県設置の趣旨に、ご理解、ご賛同を賜り、格別のご支援、ご高配を賜りたく、お願い申し上げます。とされていることが報告され承認された。

## 二、各部報告

## 1. 総務部会

8月18日にホームページ立ち上げについて正副部長会を開催し制作会社「アヴェスデザイン」から立ち上げに向けての説明を受け、準備を進めていることが報告され、9月22日に総務部会を開催し内容等について議論を進めるとの報告があった。

## 2. 経営研修部会

8月26日に「令和4年税制改正と今後の流れ」と題し顧問税理士から講演をいただいた。

## 3. 青年部会

8月16日にズームで九州地区協議会が開催された。また、9月5日に地区部長会を開催予定。11月25日に九州地区協議会が熊本市で開催予定。

## 4. 浄化槽水処理部会

本日、理事会終了後、正副部長と執行部担当と部会について協議する。

## 三、各地区報告

## 四、9月理事会開催について



発行者

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24 AKビル5階B



全国一般廃棄物環境整備協同組合連合会  
会長：河野正美

TEL 03-5207-5795 FAX 03-5207-5796

年間購読料 2,200円 1部 220円 消費税含